

コース41 くしがたやま 櫛形山

リーダー CL M/T SL K/T
 実施日 平成26年11月16日(日) 天候 曇り
 参加者 20 (男性 7 女性 13)
 グレード A上~B

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		7:50	駅西口 → 国道460号 → 国道7号経由
道の駅加治川	8:55	9:10	休憩、登山靴にはきかえる。
大沢登山口	9:30	9:45	自己紹介、ストレッチ
大峰山分岐	10:50	11:00	ブナ林が美しい。集合写真を撮る。
櫛形山山頂	11:05	12:00	雪をいただいた飯豊山を見ながら昼食。
中の沢分岐	12:20	12:25	頂上よりロープで大下りして登り返す。
中の沢登山口	13:45	13:55	杉林「山の神」の石段下り。バスが最奥まで迎えに来てくれる。
道の駅加治川	14:10	14:30	休憩、農産物を土産に。柚子の大まけ有り。
秋葉区役所前	15:40		駅西口経由、予定より早く到着。

山行等概要（幹事のコメント）

- 櫛形山は新津から近くで、短時間で登ることの出来る日本一小さな山脈の主峰である。
- グレードをA上~Bに設定したが、参加者は、A上は0人、Bは4人、C16人でほとんどの人がCであったが、Bの歩き方でゆっくりと登下山した。登山道はふかふかの落ち葉を踏みしめ、滑らないように気をつけながら登下降した。一部急登下降があったが、ロープがついておりなんなく通過できた。

- ところどころ色鮮やかな赤や黄の冬紅葉が目を楽しませてくれた。
- お目当ての飯豊連峰は、残念ながら頂上部は雲に隠れていたが、下半分くらいと二王子岳、光禿山はじめ周辺の山々を眺望することが出来た。
- 心配した天気も一日中降らず照らずで一安心した。



櫛形山 山頂にて

「櫛形山」に参加して

(1401) H/T

新津ハイキングクラブに入って、最初に参加したのが、新緑の頃の櫛形山でした。とても印象に残っており、今回は晩秋なので、どんな顔を見せてくれるか楽しみでした。ただ、雨が続けていたので天気が気がかりでした。パラついていた雨も、登り始める頃には止みました。どなたか、精進の良い方が一緒だったのだらうと思います。

大沢登山口から登る1時間半程度の予定でしたので、気負うことなく登ることが出来ました。落葉樹はほとんど葉を落としており、本来なら落ち葉の絨毯をカサコソと踏みしめながら登れるのですが、連日の雨で濡れており、滑らないように歩きました。すっかり葉を落とした木々の間に、まだ残っている紅葉の色が鮮やかで、色の批評をしながら楽しませてもらいました。

杉林、雑木林、ブナ林と続き、大峰山分岐を過ぎるとすぐ山頂です。山頂からは飯豊連峰、二王子岳を間近に見ることが出来ますが、残念ながら、飯豊山頂は雲の中で全容は望めませんでした。北東に見えた光禿山は陽を受け白く輝き綺麗でした。

下りは縦走路を進み、中ノ沢分岐から山の神経由です。風が冷たく強くなり、標高は低くても寒さを感じました。急坂もあり、ロープを使って慎重におりました。下りの方が紅葉が多く、微妙に異なる色合いを愛でつつも、滑るので落ち葉に隠れた木の根を踏まないように気を遣いました。



下山途中、冬紅葉をめでながら

山の神にお参りし、苔むした石段を下り、関沢森林公園手前に到着。そこから駐車場まで歩く予定でしたが、ドライバーさんがバスを回して下さり（感謝）歩かずに楽をしました。

風は冷たかったけど、心温まる山行きでした。リーダー、皆様ありがとうございました。